平成 26 年３月 20 日

各　位

会 社 名　　株 式 会 社 堀 場 製 作 所
代表者名　代表取締役会長兼社長　堀場　厚
（コード番号　6856　東証第一部）
問合せ先　常務取締役　佐　藤　文　俊
（TEL．075－313－8121）

# （開示事項の経過）厚生年金基金の特例解散に伴う特別損失の発生に関するお知らせ

平成 26 年２月 24 日「厚生年金基金の特例解散に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、当社及び国内連結子会社の一部が加入する「京都機械金属厚生年金基金」（総合型）は、平成 26 年２月 20 日開催の代議員会において特例解散の方針を決議いたしました。

その際未確定でありました解散に伴う費用の金額については、現時点においても未だ確定には至っておりませんが、同基金代議員会資料等から今後に発生すると見込まれる損失の概算額を算定し、平成 26 年 12 月期第１四半期に、次のとおり計上する予定ですのでお知らせします。

記

１．解散に伴う当社グループの損失見積額

当社グループは、同基金の解散に伴う損失の概算見込み額として約 20 億円を、厚生年金基金解散損失引当金（特別損失）として平成 26 年 12 月期第１四半期に計上する予定です。

２．業績に与える影響

当該特別損失が発生する予定であるものの、株式売却による特別利益の計上を見込んでいることなどから、平成 26 年２月 13 日に公表した、平成 26 年 12 月期第２四半期及び通期の業績見通しについては変更いたしません。

３．解散の時期

同基金からの通知によると、解散申請の時期は早くとも平成 29 年半ばとなっており、解散認可は同じく平成 30 年初めの見込みとなっております。

以　上